

高畠町公式マスコットキャラクター



たかっき

はたっき

平成27年度 第2回高畠町景況調査結果 (平成27年12月実施)

平成28年2月
高畠町産業経済課

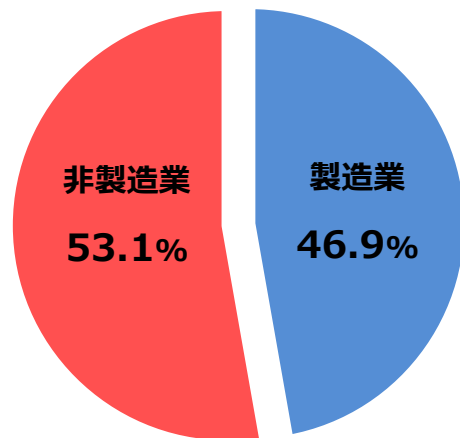


1. 調査概要及び回収結果

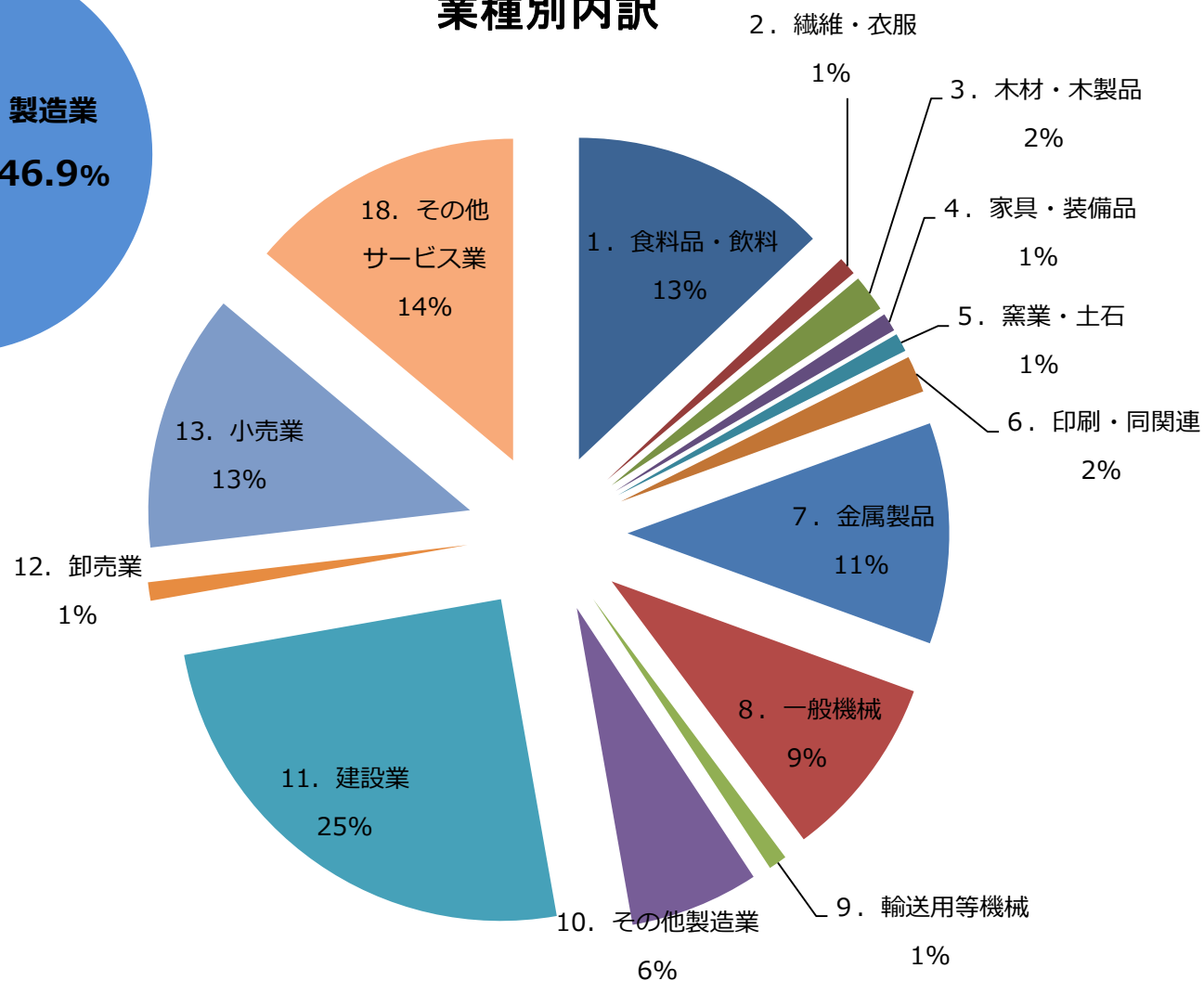
1. 調査の目的 町内事業所の現状の景気動向を把握し、地域産業の振興施策を検討する上での基礎資料を得る。特に、政府による経済政策に対する景気動向と行政、商工会等に希望する支援等を調査する。
2. 実施主体 高島町、高島町商工会
3. 調査設計 (1) 標本数：町内事業所(個人事業主も含む)175事業所
(2) 調査方法：調査票の配布(郵送法)、回収(FAX及び持参)
(3) 調査期間：平成27年12月21日～平成28年2月2日
4. 回収結果 108事業所(回収率61.7%)
5. 採用指標 「景気動向指数D.I.(ディフュージョン・インデックス)」を採用
実数値の上昇率を表すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを表す。
本調査では、「増加(良い・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から、「減少(悪い・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値で算出している。

<回答事業所内訳>

製造業・非製造業別

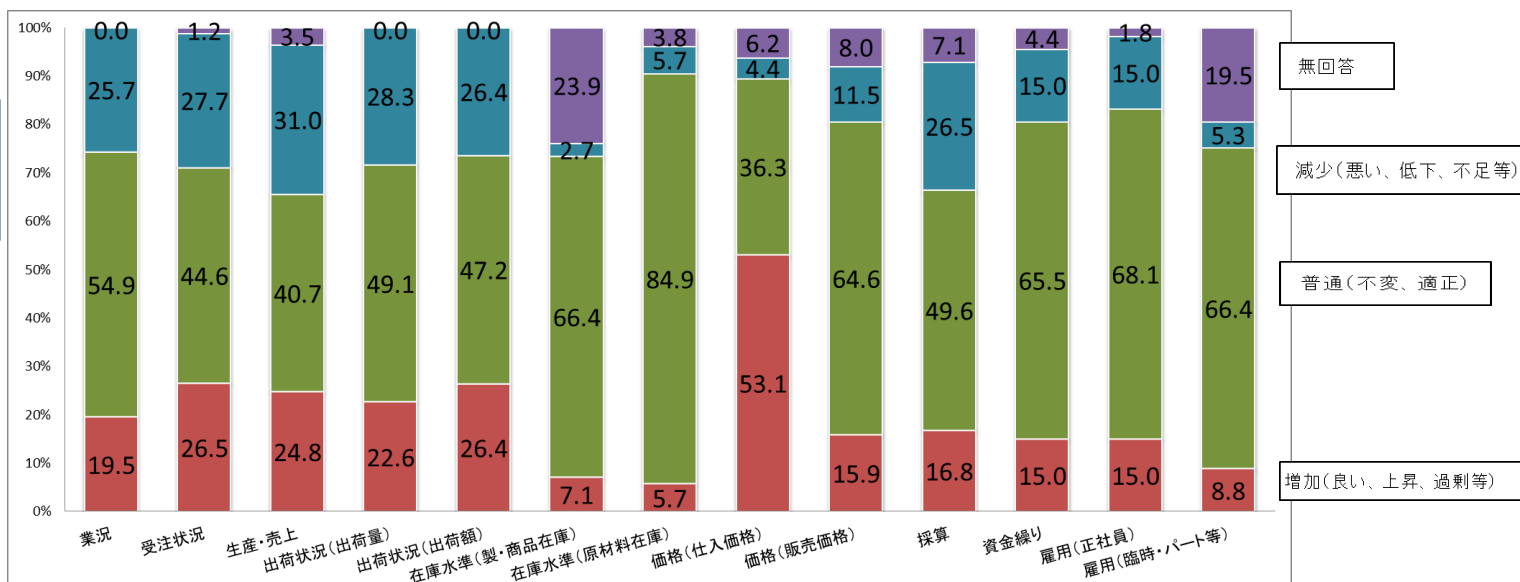


業種別内訳

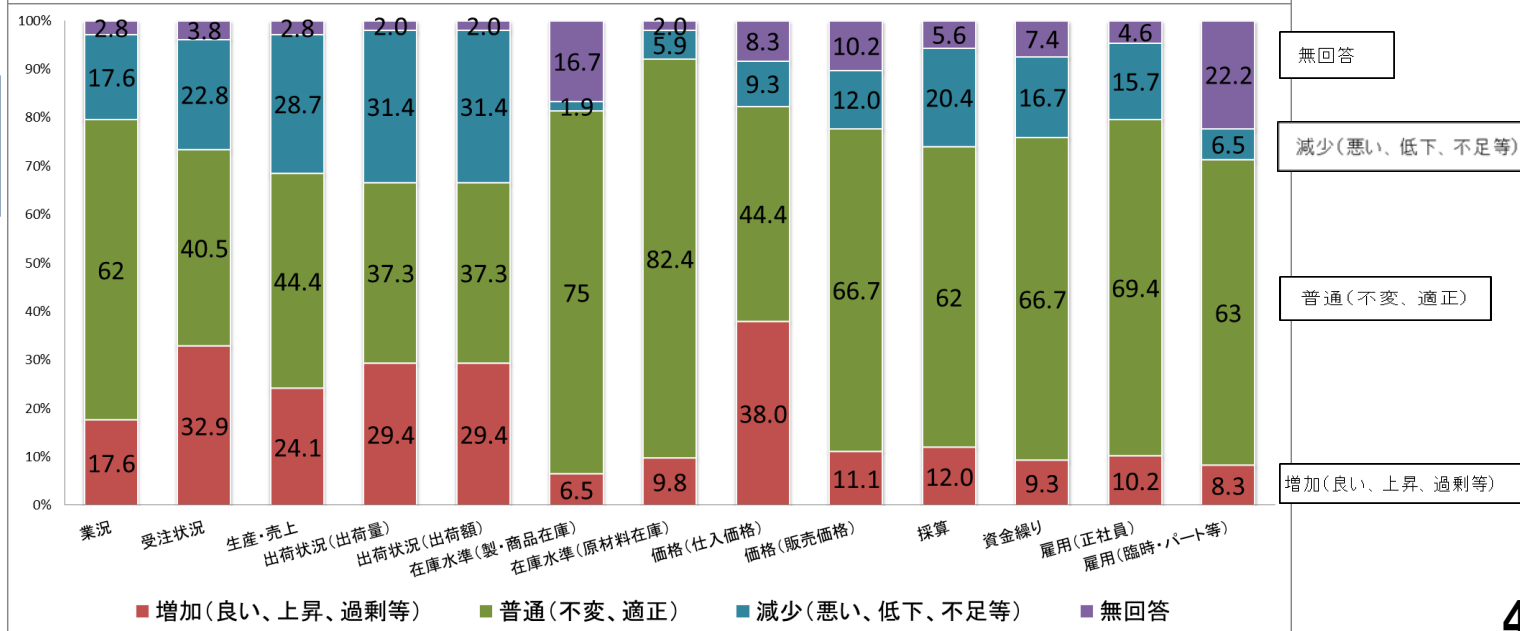


2. 各設問のデータ比較(%)

前期
(平成26年12月～
平成27年5月)



今期
(平成27年6月～
平成27年11月)



3. D.I.から見た景気予測

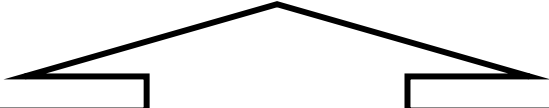
高島町景況調査(DI)から見た景気情勢推移(平成27年12月調査)

※DI(ディフュージョン・インデックス)・・・「良い割合」-「悪い割合」等

															今回調査	
No.	調査項目	H21 4月-6月	H21 7月-11月	H21.12月- H22.5月	H22 6月-12月	H22.12~ 23.5月期	H23.6~ 11月期	H23.12~ 24.5月期	H24.6~ 11月期	H24.12~ 25.5月期	H25.6~ 11月期	H25.12~ 26.5月期	H26.6~ 26.11月期	H26.12~ 27.5月期	H27.6月~ 27.11月期 実績	H27.12~ 28.5月期 予想
1	業況	▲ 70.1	▲ 51.4	▲ 42.1	▲ 41.3	▲ 52.8	▲ 12.7	▲ 20.5	▲ 30.3	▲ 38.8	▲ 7.7	▲ 6.8	▲ 5.5	▲ 6.2	0.0	▲ 20.4
2	受注状況 (製造業・建設業)	▲ 80.3	▲ 50.1	▲ 43.1	▲ 26.1	▲ 23.6	▲ 4.4	▲ 13.8	▲ 27.1	▲ 34.7	8.0	12.8	2.4	▲ 1.2	10.1	▲ 10.1
3	生産・売上	▲ 70.1	▲ 48.6	▲ 31.9	▲ 14.3	▲ 40.3	▲ 3.2	▲ 8.2	▲ 25.0	▲ 33.7	2.9	1.9	0.0	▲ 6.2	▲ 4.6	▲ 19.4
4	出荷状況【出荷量】 (製造業)	▲ 70.3	▲ 47.0	▲ 33.4	▲ 10.0	▲ 24.4	9.4	▲ 17.5	▲ 43.9	▲ 35.6	3.5	11.5	14.0	▲ 5.7	▲ 2.0	▲ 15.7
	出荷状況【出荷額】 (製造業)	▲ 67.6	▲ 50.0	▲ 33.4	▲ 10.0	▲ 29.8	3.1	▲ 32.5	▲ 46.3	▲ 40.7	0.0	9.6	10.5	0.0	▲ 2.0	▲ 15.7
5	在庫水準【製・商品在庫】	▲ 5.2	2.7	2.9	6.3	8.3	3.2	9.6	7.9	9.2	7.7	3.9	▲ 0.9	4.4	4.6	1.9
	在庫水準【原材料在庫】 (製造業)	16.2	11.8	0.0	10.0	5.4	9.4	2.5	12.2	6.8	14.0	3.8	7.0	0.0	3.9	2.0
6	価格【仕入価格】	▲ 3.9	2.8	18.8	27.0	32.0	34.9	32.9	32.9	50.0	45.2	59.2	49.1	48.7	28.7	24.1
	価格【販売価格】	▲ 51.9	▲ 52.8	▲ 40.6	▲ 30.1	▲ 26.4	▲ 17.5	▲ 20.5	▲ 21.1	▲ 23.5	▲ 7.7	8.7	1.8	4.4	▲ 0.9	0.9
7	採算	▲ 70.1	▲ 55.5	▲ 39.1	▲ 27.0	▲ 54.1	▲ 25.4	▲ 24.7	▲ 27.6	▲ 35.7	▲ 8.7	▲ 20.4	▲ 9.1	▲ 9.7	▲ 8.3	▲ 21.3
8	資金繰り	▲ 50.6	▲ 40.3	▲ 23.2	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 20.5	▲ 22.4	▲ 31.6	▲ 12.5	▲ 8.7	▲ 5.5	0.0	▲ 7.4	▲ 17.6
9	雇用【正社員】	▲ 9.1	▲ 8.4	▲ 10.3	▲ 9.6	1.4	▲ 11.1	12.3	▲ 2.6	▲ 5.1	1.0	▲ 7.8	▲ 3.6	0.0	▲ 5.6	8.3
	雇用【臨時・パート社員等】	▲ 15.6	1.4	▲ 5.8	7.9	▲ 5.5	0.0	16.4	1.3	▲ 1.0	1.9	1.9	0.0	3.5	1.9	3.7

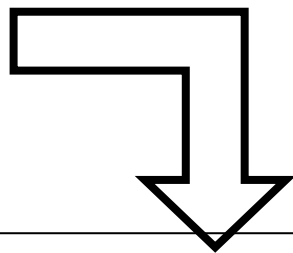
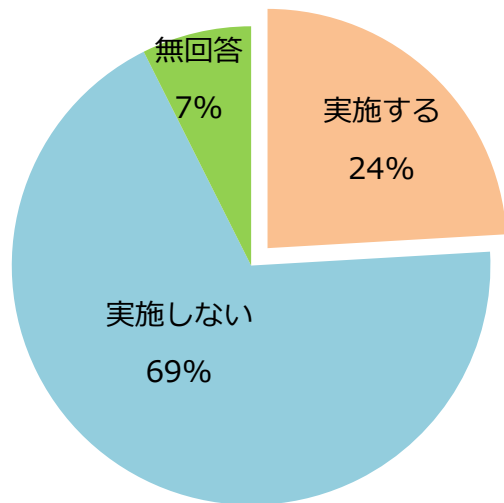
4. 景気動向(概要)

町内事業所の業況は、前期から持ち直しており、緩やかに回復している。

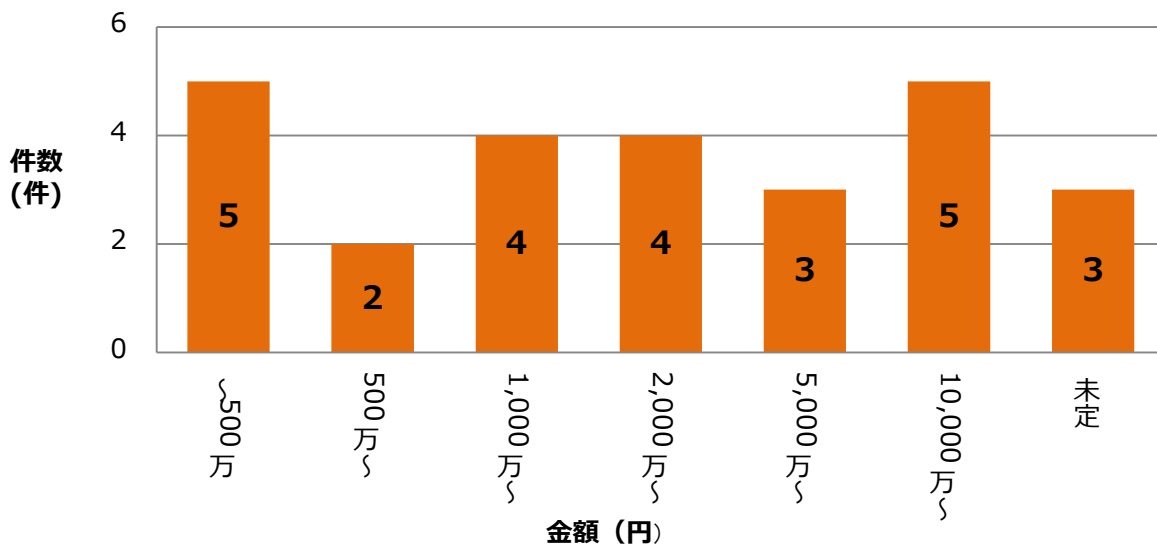
- 
- (1) 業況D.Iについて、前期(▲6.2)から今期(0.0)と6.2ポイント上昇し、プラスの値となった。生産・売上、出荷量共に改善しており、受注については前期(▲1.2)から今期(10.1)と大幅に改善している。
来期については、受注、売上、出荷状況、採算など下降することが予想されている。
 - (2) 雇用D.Iについて、今期は正社員、臨時・パート社員等共に下降の動きが見られたが、来期はプラスの値が予想されており、雇用情勢の改善が進んでいると見受けられる。

5. 設備投資について

設備投資(平成28年度計画)

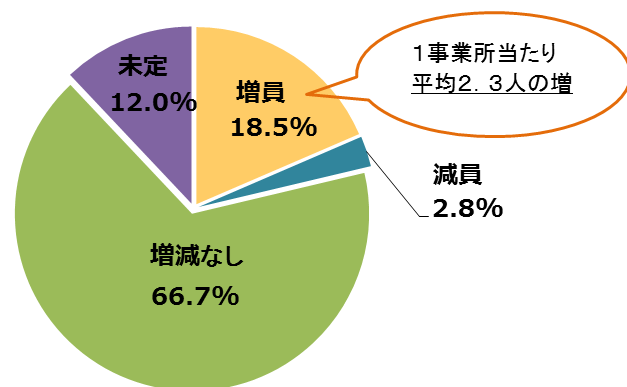


設備投資 平成28年度計画 (事業規模)

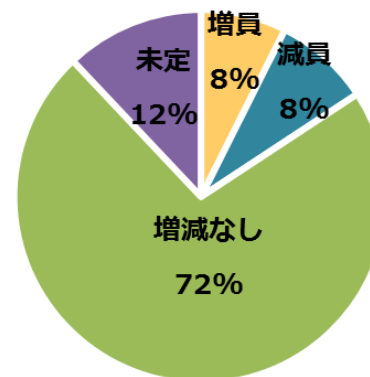


6. 雇用状況の見込みについて

正社員の増減について（H28.4月見込）

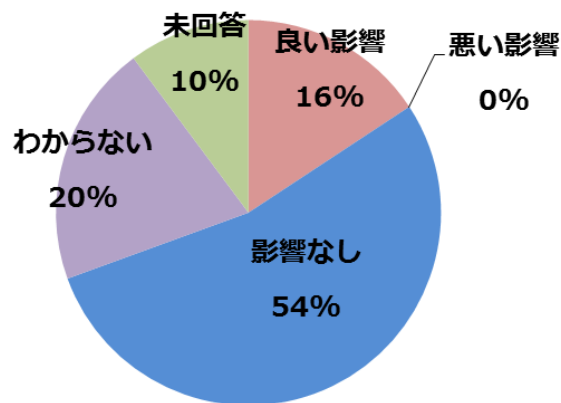


臨時・パート・契約職員の増減について
（H28.4月見込）

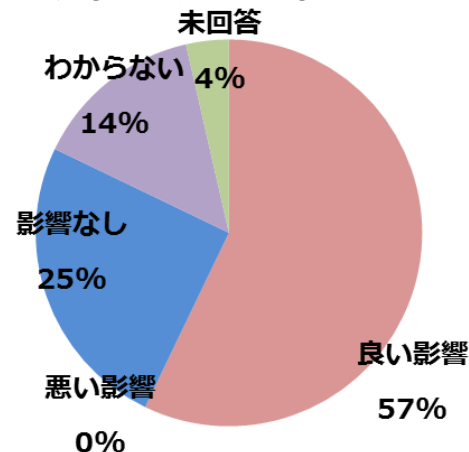


7. プレミアム商品券発売後の売上への影響について

全体



商品券取扱事業所（28事業所）



8. 事業所、業界の動向

No.	良い
1	大きな伸長はありませんが、先ずは堅調です。

No.	悪い
1	国産原料の高騰、安売(大手メーカー)の影響で売上ダウン・コストアップ。大型店はもういない！！

No.	その他
1	補助金次第で設備投資を考えています。(来期)
2	来期のことはわかりません。
3	今後、公共事業の減少が考えられる。事業継続に向け、さらに企業努力が必要になる。しかし、今のところどのような計画、戦略かは不明である。
4	これから介護業界では、新総合事業が始まるが、事業所としては、どのような方向で事業を行うか選択していかないといけない。人材確保が大変なのは都会だけでなくこの辺りでも同じになってきている。
5	プレミアム付商品券は、お金がある人が多く買って、早く言えばお金のない人はあまり関係無いようです。お金がなくて買えないと言う人もおりました。

No.	要望事項等
1	従業員のマイナンバーの取扱い、使用用途などを教えていただきたい。
2	役場会計課では事務消耗品の一括購入はなくなったのでしょうか？